

## 【プログラム事例】

- 例1：17年継続中、70代男性  
疾患：脳梗塞後遺症

### ■プログラム

- ・患側上下肢のROM ex、ストレッチex、
- ・健側上下肢のマッサージ療法
- ・筋力強化ex体幹ローテーション、ブリッジ  
片足ブリッジ、患側下肢自動介助ex
- ・頸部、体幹のマッサージ療法
- ・座位バランスex、スクワットex、歩行ex

- 例2：18年継続中、80代女性  
疾患：リウマチ、腰痛、股関節痛  
膝痛（不眠、心臓疾患、胃炎等）

### ■プログラム

リウマチは寛解状態にて、不定愁訴に適宜対応

- ・全身のマッサージ療法、ストレッチex
- ・脊椎調整
- ・鍼治療（深部筋への対応時など）

- 例3：一昨年より対応、90代女性  
疾患：腰痛

### ■プログラム

- ・四肢体幹のマッサージ療法
- ・四肢のROMex、ストレッチex
- ・体幹のストレッチex、筋力強化ex
- ・脊椎調整

◆ 3年後、また5年後にも、  
益々お元気にお過ごしいただけますよう  
各種疾患、症状の、様々な課題に  
総合的に対応しております。

### ・ 対応可能ニーズ（課題）

歩行困難、起居動作能力の低下、ADLの低下、  
疼痛含め各種不定愁訴

### ・ 疾患例

（脳梗塞・脳出血後遺症、パーキンソン病・症候群  
脊髄小脳変性症、各種整形疾患（膝痛、股関節痛  
腰痛、大腿骨・脊椎骨折後後療）廃用症候群等々

### ・ 長期目標

歩行能力の維持向上、起居動作能力の維持向上  
ADLの向上、疼痛含め不定愁訴の改善等々

### ・ 短期目標

痙性抑制、固縮抑制、関節可動域の改善、筋短縮の  
改善、筋肉低下の改善、疼痛含め不定愁訴の改善

### ・ プログラム

個別の症例に基づきニーズから逆算し問題点を抽出  
個別プログラムにて対応

関節可動域EX、ストレッチEX、マッサージ療法、  
筋力強化EX、歩行EX、バランスEX、起居動作EX、  
脊椎調整、頭蓋調整、セルフメニューの提案等々